

日本キャリア教育学会第45回大会(2023年10月29日)

## 全日制普通科高校における主体的なキャリア発達の促進

- キャリアに関する目標設定と職業理解・自己理解の関連を探る -

福岡教育大学 大学院 教育学研究科(教職大学院)  
三苫由美子・西山久子

## 問題と目的

- ・ 普通科高校を取り巻く状況
- ・ 個に応じた支援のために
- ・ 「基礎的・汎用的能力」の包括的尺度づくり

2

## 全日制普通科高校の現状

- ・ 高校等進学率98.8%、  
うち73.6%が普通科(令和4年度学校基本調査)
- ・ 様々な教育的ニーズや背景のある生徒への教育  
(文部科学省,2020)
  - ✓ 社会への円滑な移行に向けた共通の資質・能力
  - ✓ 多様性の保障
  - ✓ 「自立した学習者」として学び続ける基礎の形成

3

## 全日制普通科高校の現状

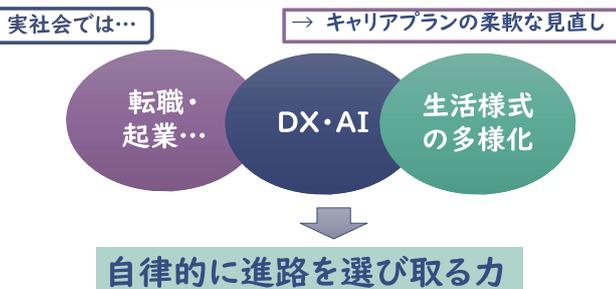
**社会への移行**  
専門・総合学科の高校と比べると  
職業生活に直結する科目・体験的学習が少ない

↓

特に職業体験等がない場合は、  
地域課題探究・教科横断的な学習等はある、  
**職業人としての自分をイメージする機会が少ない**

4

## 個に応じた支援のために



5

## 「基礎的・汎用的能力」の尺度づくり

- ・ 支援の効果検証・改善のために、キャリア発達に関わる能力の獲得状況を分析的に把握したい
  - キャリア・パスポートを間に挟んだ定性的評価と共に、定量的な評価も合わせて包括的評価にしたい
- ↑ ↓
- 「基礎的・汎用的能力」の全体を網羅する尺度はあまりない

6

## 「基礎的・汎用的能力」の尺度づくり

米国では...

スクールカウンセリングにおけるガイダンス・カリキュラム  
学齢期に獲得すべき様々な能力を各領域別に体系的に示す

「基礎的・汎用的能力」

自己分析・自己理解能力

社会形成・人間関係形成能力

課題解決能力

キャリアプランニング能力

7

## 「基礎的・汎用的能力」の尺度づくり

米国のスクールカウンセリングにおいても先進的な

ミズーリ州包括的ガイダンス&カウンセリングカリキュラム  
(西山, 2014)

をもとに、包括的な視点による尺度の作成を行う

キャリア・カウンセリングで試行的調査を行い、活用の可能性を検討する

「自己分析・自己理解能力」

「キャリアプランニング能力」

8